



横浜市節電・省エネ対策基本方針

～ 平成 27 年度の取組状況 ～

平成 2 8 年 1 1 月

横浜市

(2) 通年実績 [目標(電力のみ):平成22年度比10%以上削減]

年間の電力使用量削減

種別		通年実績	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
電力 (万kWh)	H22年度	87,642	21,175	24,865	21,324	20,278
	H27年度	83,696	20,176	22,816	20,251	20,453
	H22年度比	4.5%	4.7%	8.2%	5.0%	+0.9%
都市 ガス (万m ³)	H22年度	2,739	551	843	551	794
	H27年度	2,389	449	661	477	801
	H22年度比	12.8%	18.5%	21.5%	13.4%	+0.9%
プロパン ガス (万m ³)	H22年度	61.8	16.2	10.4	15.4	19.8
	H27年度	54.2	11.6	10.1	13.2	19.2
	H22年度比	12.3%	28.0%	2.9%	14.4%	2.8%

(注) 端数処理により合計や削減率が異なる場合があります。

【参考】年間の電力使用量削減(平成26年度比)

種別		通年実績	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
電力 (万kWh)	H26年度	81,828	19,437	21,883	20,267	20,241
	H27年度	83,696	20,176	22,816	20,251	20,453
	H26年度比	+2.3%	+3.8%	+4.3%	0.1%	+1.0%
都市 ガス (万m ³)	H26年度	2,539	443	701	533	862
	H27年度	2,389	449	661	477	801
	H26年度比	5.9%	+1.4%	5.6%	10.5%	7.0%
プロパン ガス (万m ³)	H26年度	58.2	11.9	11.2	14.5	20.6
	H27年度	54.2	11.6	10.1	13.2	19.2
	H26年度比	6.9%	2.1%	9.5%	9.0%	6.8%

(注) 端数処理により合計や削減率が異なる場合があります。

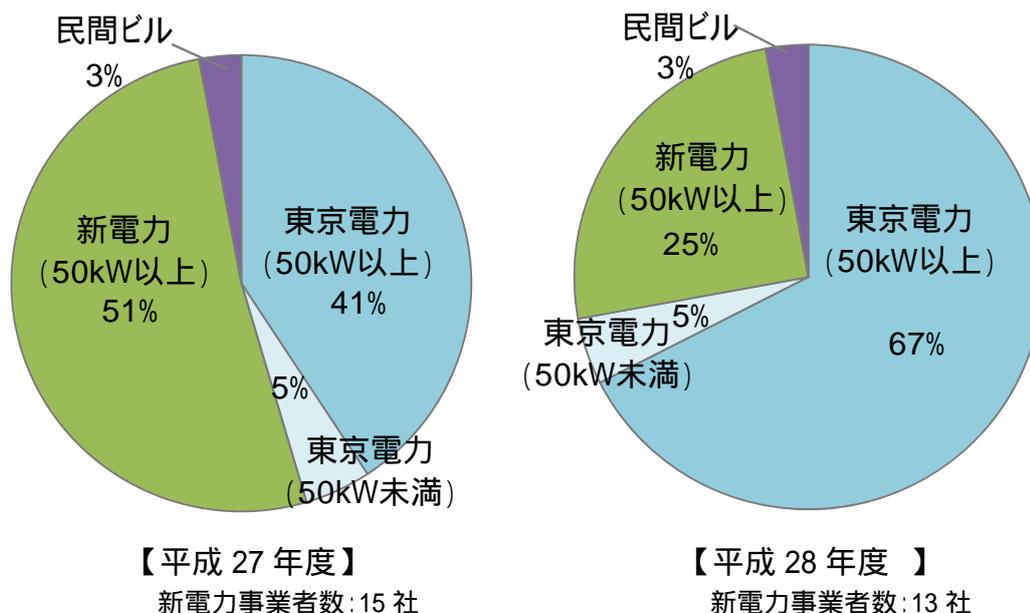
(3) エネルギー使用料金の実績

種別	平成27年度	平成26年度	増減
電力	181億1,548万円	200億3,819万円	19億2,271万円 (9.6%)
都市ガス	24億357万円	30億1,541万円	6億1,185万円 (20.3%)
プロパンガス	1億7,614万円	1億9,416万円	1,802万円 (9.3%)

2 本市施設の電力供給契約状況

平成 12 年の電気事業法改正により、電力供給について競争入札が可能となりました。本市は平成 13 年度契約分から複数の電気事業者による競争入札を実施し、より適正な電気料金で電力供給を受けることに努めています。

(1) 電力供給契約の状況と使用電力量の割合



平成 27 年度まで新電力との契約が増加傾向でしたが、平成 28 年度は、契約先が東京電力となる施設が多く、新電力を使用する電力量割合は約 25%となる見込みです。

平成 28 年度における使用電力量の割合は、平成 27 年度の実績に電力会社の変更を反映させて想定しています。

(2) 契約電力別の主な本市施設分類

契約電力	主な本市対象施設の例 (施設規模、複合等により分類が異なる場合があります)
2,000kW 以上	水再生センター、浄水場、地下鉄変電所、港湾ふ頭施設、ごみ焼却工場など
500kW 以上	市庁舎、区庁舎、高等学校、中央図書館、斎場、美術館、病院など
50kW 以上	区庁舎、土木事務所、消防署、小中学校、地域図書館、地区センター、スポーツセンター、地域ケアプラザ、その他
50kW 未満	保育園、消防出張所、コミュニティハウス、道路照明、公園照明、その他

平成 23 年夏の電気事業法第 27 条に基づく使用制限時における大口施設は契約電力 500kW 以上、小口施設は契約電力 500kW 未満 (電気使用制限等規則による)

3 本市施設の再生可能エネルギーによる発電能力

本市は環境にやさしい施設運営に取り組み、様々な施設でエネルギーや資源を効率的に利用するとともに、太陽光、風力、水力、バイオマスなどの再生可能エネルギーを活用しています。これらの再生可能エネルギーにより発電を行っている施設は次のとおりです。

平成 28 年 3 月末時点（系統連携施設のみ集計）

エネルギー種別		箇所数	設備容量 (kW)	主な施設
太陽光		295	7,127	小中高等学校（217 校）、区役所（10 箇所）、浄水場（3 箇所）、水再生センター（3 箇所）、地下鉄（4 箇所）等
風力		2	1,990	ハマウイング、資源循環局港北事務所
水力		4	644	港北配水池、川井浄水場、青山水源事務所、峰配水池
バイオマス	汚泥消化 ガス発電	2	8,000	北部・南部汚泥資源化センター
	廃棄物 燃焼発電	4	78,000	鶴見・旭・金沢・都筑工場
合計		307	95,761	

太陽光発電

小中高等学校や区庁舎などに太陽光パネルを設置。



「戸塚区庁舎・太陽光発電設備」

風力発電

住民参加型市場公募債発行による市民参加と、企業協賛により事業を進めているハマウイング。



「環境創造局・ハマウイング」

水力発電

水道管路内を流れる水の力を利用した小水力発電。



「水道局
川井浄水場発電設備」

バイオマス発電

汚泥処理の過程で発生するバイオガスを用いた発電を行うなど、汚泥を再生可能エネルギーとして活用。



「環境創造局・汚泥資源化センター消化タンク」

バイオマス発電

ごみを焼却して発生した熱エネルギーを有効活用して発電。発電した電気は工場内で使用するとともに近隣施設に供給。さらに余った電力は入札を実施して電力事業者へ売電。



「資源循環局・金沢工場」